がん化学療法指示書

登録番号 334

2022/6/8

作成日

レジメン名	レンパチニブ+ペムブロリズマブ療法
診療科・対象疾患	がん化学療法後に増悪した 切除不能な進行・再発の子宮体癌
投与間隔	3週ごと
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

Oliellio Navi			
薬剤名	成分名	投与量	投与日
キイトルーダ	ペムブロリズマブ	200mg/body	day1
レンビマ	レンバチニブメシル酸塩	20mg/body	連日

			^{滴 抗} 下 癌 薬剤(成分名) 投与量 時間 投与方法		投与人ケンュール									
		下順	癌剤	柴削(风分名)	投与重	一時间	投与方法	day1						day2
	1	Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保	•						
	1													
	1	Rp2		生理食塩液	100mL	30分	点滴静注メイン	•						
			癌	キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200mg									
		D= 2		生理食塩液	E0l	154	级温射 宛.¬¬∞;,¬ 田							
		Rp3		工埕及塩水	50mL	15分	経過観察・フラッシュ用	•						
	注													
治	射													
療														
内														
容														
	1													
	1													
	\vdash	NZ: :			00 /5 /) + - + -	-							
	1	×ν.	/ ∟ .	マ(レンバチニブ)カプセル	/∠UIIIg/ □ &	建口权	7							
	内													
	服													
	1	-												
7.0	\ <i>l</i> th													
その 必要														
その 必要														
必要	薬剤	55分												
	薬剤	55分 キイ)	-JI-	-ダ(ペムブロリズマブ) ・・	非 读死性抗	がんね								
総投与 血管外	薬剤 時間 出		・ルー	ーダ (ペムブロリズマブ) : :	非壊死性抗	がん剤								
必要総投与	薬剤 時間 出		-ル-	-ダ(ペムブロリズマブ) : :	非壊死性抗	がん剤								
総投与 血管外	薬剤 時間 出	キ 1 キ 1 十 1	-ル-	-ダ(ペムブロリズマブ)は	フィルターイ	寸きル-	-卜要							
総投与 血管外	薬剤 時間 出	キ 1 キ 1 十 1	-ル-		フィルターイ	寸きル-	-卜要							
総投与 血管外	薬剤間は	キ 1 キ 1 十 1	-ル-	-ダ(ペムブロリズマブ)は	フィルターイ	寸きル-	-卜要							
総投与血管がプラス	薬剤間にの	キ 1 キ 1 十 1	-ル-	-ダ(ペムブロリズマブ)は	フィルターイ	寸きル-	-卜要							
総投与を対する。	薬剤間にの	キ 1 キ 1 十 1	-ル-	-ダ(ペムブロリズマブ)は	フィルターイ	寸きル-	-卜要							
総投与を対する。	薬剤間にの	キ 1 キ 1 十 1	-ル-	-ダ(ペムブロリズマブ)は	フィルターイ	寸きル-	-卜要							
総投与を対する。	薬剤間にの	キイト キイト 手足: Infusi	·ル- 症候 on	ーダ(ペムブロリズマブ)は 群対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合	マライルターイ 東似物質含す	寸きル− す 軟膏 ^等 -ダ(ペ.	-ト要 手の保湿を行う。 ムブロリズマブ) の投	与をi	直ちに	中止。	する。	時間	以内门	<u> </u>
総投与を対する。	薬剤間にの	キイト キイト 手足: Infusi	·ル- 症候 on	ーダ(ペムブロリズマブ)は :群対策として、ヘパリン教	マライルターイ 東似物質含す	寸きル− す 軟膏 ^等 -ダ(ペ.	-ト要 手の保湿を行う。 ムブロリズマブ) の投	与を頂	直ちに	中止。		1時間	以内门	
総投与を対する。	薬剤間にの	キイト キイト 手足: Infusi 復す	·ルー 症候 on る場	ーダ(ペムブロリズマブ)は 群対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合 合には、投与速度を50%	ママルターイ (では物質含する) マートルー 、キイトルー 滅速して再	寸きル- す軟膏 ⁽ ・ダ(ペ)。 開する。	-ト要 等の保湿を行う。 ムブロリズマブ) の投			中止。		一時間	以内门	- 0
総投与を対する。	薬剤間にの	キイト キイト 手足: Infusi 復す. Infusi	ルー con son F	ーダ(ペムブロリズマブ)は 群対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合	ママルターイ (では物質含する) マートルー 、キイトルー 滅速して再	寸きル- す軟膏 ⁽ ・ダ(ペ)。 開する。	-ト要 等の保湿を行う。 ムブロリズマブ) の投			中止。		1時間	以内门	-
総投与を対する。	薬剤間にの	キイト キイト 手足: Infusi 復す。 Infusi レスタ	·ルー cod on F	ーダ(ペムブロリズマブ)は 群対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合 合には、投与速度を50% Reaction経験例では、次原	ママルターイ (では物質含する) マートルー 、キイトルー 滅速して再	寸きル- す軟膏 ⁽ ・ダ(ペ)。 開する。	-ト要 等の保湿を行う。 ムブロリズマブ) の投			中止。		時間	以内门	<u> </u>
総投与を対する。	薬剤 間 出の項	キイト 手足: Infusi 復す Infusi レスセト	·ルー cod on F	ーダ(ペムブロリズマブ)は 群対策として、ヘパリン数 Reaction Grade2の場合 合には、投与速度を50% Reaction経験例では、次回 コーワ10mg 5錠	ママルターイ (では物質含する) マートルー 、キイトルー 滅速して再	寸きル- す軟膏 ⁽ ・ダ(ペ)。 開する。	-ト要 等の保湿を行う。 ムブロリズマブ) の投			中止:	する。·	時間	以内(
必 総 血 投注 要 り 与意	薬剤 間 出の項	キイト 手足: Infusi 復す レスケー ※	·ルー che on 場 on size ア	ーダ(ペムブロリズマブ)は 群対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合 合には、投与速度を50% Reaction経験例では、次原 コーワ10mg 5錠 :ノフェン300mg 2錠	tフィルターイ 負似物質含す 、キイトルー 滅速して再 団より投与30	寸きルー す軟膏 ^等 -ダ(ペ, 開する。 O分前に	-ト要 序の保湿を行う。 ムブロリズマブ)の投 ○ - - - 以下薬剤で前処置:	を行う	٥					
必 総 血 投注 要 り 与意	薬剤 間 出の項	キイト キイト キイト 手足: Infusion アセト ジンカ:	いた oos onsア ごを でうない	ーダ(ペムブロリズマブ)は ボ対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合 合には、投与速度を50% Reaction経験例では、次原 プローワ10mg 5錠 プフェン300mg 2錠 レンバチニブ)は収縮期原 うこと。	tフィルターイ 類似物質含す 、キイトルー 減速して再 到より投与30 血圧≧140m	寸きルー す軟膏等 -ダ(ペ。 -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ)	-ト要 等の保湿を行う。 ムブロリズマブ)の投 ・ に以下薬剤で前処置: は拡張期血圧≧90m	を行う nmHg	。	、投与	を継	続し、	降圧剤	削の
必 総 血 投注 要 り 与意	薬剤 間 出の項	キイト キイト キイト 手足: Infusion アセト ジンルが大	いた oos onsア ごを でうない	ーダ(ペムブロリズマブ)は ボ対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合 合には、投与速度を50% Reaction経験例では、次原 コーワ10mg 5錠 シフェン300mg 2錠	tフィルターイ 類似物質含す 、キイトルー 減速して再 到より投与30 血圧≧140m	寸きルー す軟膏等 -ダ(ペ。 -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ)	-ト要 等の保湿を行う。 ムブロリズマブ)の投 ・ に以下薬剤で前処置: は拡張期血圧≧90m	を行う nmHg	。	、投与	を継	続し、	降圧剤	削の
必 総 血 投注 要 り 与意	薬剤 間 出の項	キイイ イト イト イト イト イト イト イト イト イト イト イト イト イ	ルー on場 Fンミ く行の	ーダ(ペムブロリズマブ)は ボ対策として、ヘパリン類 Reaction Grade2の場合 合には、投与速度を50% Reaction経験例では、次原 プローワ10mg 5錠 プフェン300mg 2錠 レンバチニブ)は収縮期原 うこと。	tフィルターイ 類似物質含す 、キイトルー 減速して再 到より投与30 血圧≧140m	寸きルー す軟膏等 -ダ(ペ。 -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ) -ダ)	-ト要 等の保湿を行う。 ムブロリズマブ)の投 ・ に以下薬剤で前処置: は拡張期血圧≧90m	を行う nmHg	。	、投与	を継	続し、	降圧剤	削の